子どもと高齢者の予防接種

問健康増進課（津山すこやか・こどもセンター内）☎32-2069

予防接種の時期をお知らせ！つやま子育てアプリはこちら→

接種可能な医療機関など、詳しくはお問い合わせください。

子どもの定期予防接種（対象年齢の人は**無料**）

予防接種	対象年齢と接種回数																							
	0カ月	1カ月	2カ月	3カ月	4カ月	5カ月	6カ月	7カ月	8カ月	9カ月	10カ月	11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳
BCG	1回																							
B型肝炎	3回																							
五種・四種混合			4回※７歳６カ月未満まで																					
二種混合																							1回	
日本脳炎*							3回※７歳６カ月未満まで																	
																					1回			
麻しん・風しん													1回											
																	1回		※小学校就学前の１年間					
水痘（水ぼうそう）													2回											
ロタウイルス ロタリックス		2回					※生後６週０日後～24週０日後																	
ロタウイルス ロタテック		3回							※生後６週０日後～32週０日後															
ヒブワクチン			4回														※1回目の接種時期		生後２～７カ月未満					
									3回										生後７～12カ月未満					
													1回						生後12カ月～5歳1カ月未満					
小児用肺炎球菌			4回																生後２～７カ月未満					
									3回										生後７～12カ月未満					
													2回						生後12～24カ月未満					
														1回					生後24カ月～5歳1カ月未満					

ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん）	**対象**　小学６年生～高校１年生に相当する年齢の女子 **接種回数**　３回 ※令和６年度の対象者　平成20年４月２日～平成25年４月１日生まれ

* 平成19年４月１日以前生まれで、20歳未満の人は、接種できなかった回数分を特例対象者として接種することができます

県外の医療機関などで予防接種を受ける場合、いったん負担した接種費用の払い戻しを受ける償還払制度を利用できます（事前申請要）

高齢者の予防接種の助成（高齢者肺炎球菌予防接種）

■定期接種

対象　接種時点で①65歳の人②60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害のある人（身体障害者手帳１級相当）

■任意接種

助成期限は、令和７年３月31日㈪です。

対象　令和６年４月２日～令和７年４月１日に70、75、80、85、90、95歳になる人、100歳以上になる人で、定期接種を受けていない人または市が実施する助成制度を利用していない人

共通項目

助成回数　定期接種・任意接種のどちらかで生涯１回のみ

助成後の自己負担額　5,300円

※住民税非課税世帯に属する人、生活保護を受給している人は、減免制度があります（事前申請要）

健康診査・がん検診を受けましょう！

問健康増進課（津山すこやか・こどもセンター内）☎32-7009

市内の医療機関で、６月～令和７年２月に受けることができます。津山すこやか・こどもセンターなどで行う集団健（検）診もあります。どちらも事前予約が必要です。

健康診査受診券・クーポン券対象者には、５月下旬に個別通知します。

令和６年度の健（検）診

年齢基準日：**健診**＝令和７年３月31日、**がん検診など**＝令和７年４月１日

項目	種類	年齢	女性	男性	備考
健康診査	特定健診	40～74歳	○	○	国民健康保険加入者
	高齢者健診	75歳以上	○	○	後期高齢者医療加入者
がん検診	胃がん（エックス線）	40歳以上	○	○	
	胃がん（胃内視鏡*）	50歳以上（２年に１回）			医療機関のみ
	結核・肺がん	40歳以上	○	○	
	大腸がん	40歳以上	○	○	
	前立腺がん	50～69歳	－	○	
	子宮頸がん	20歳以上	○	－	
	乳がん（視触診）	40歳以上（偶数年齢）	○	－	医療機関のみ
	乳がん（マンモグラフィ）	40歳以上（奇数年齢）			医療機関では、視触診とマンモグラフィ併用
検査	肝炎ウイルス	40歳以上	○	○	検査を受けたことがない人

* 胃内視鏡　２年に１回受けることができます。令和５年度に胃内視鏡検査を受けた人は、胃内視鏡検査と胃部エックス線検査のどちらも受けることができません。

若い時から健診を受けて、健康管理しませんか

人間ドック費用助成（国民健康保険加入者対象）

問医療保険課国民健康保険係（市役所１階９番窓口）☎32-2071

受診から90日以内に医療保険課または各支所・出張所の窓口で申請してください。

対象　次のすべてに当てはまる人①受診時に津山市国民健康保険（国保）の加入者で、年齢が35歳（年度末の年齢*1）～74歳（受診時の年齢）②属する世帯が国保料や市税を滞納していない③同一年度内に市の特定健診・がん検診、人間ドックの助成を受けていない

助成額　受診費用から5,000円を控除した額（上限20,000円*2。特別項目を受診した場合は加算あり）

持ってくるもの　人間ドックの受診結果、印鑑（スタンプ印不可）、振込先口座が分かるもの、領収書など

*1 令和６年度の場合、令和７年３月31日時点の年齢

*2 令和７年３月31日時点の年齢が35・40・45・50・55・60・65・70歳の人は、上限30,000円

対象の人間ドック

- 県内の実施機関で受診
- 特定健康診査の基本項目と詳細項目を受診（a）
- 腹部超音波検査、胸部エックス線検査、胃部エックス線または内視鏡検査、大腸がん検査の４項目のうち、３項目以上を受診（b）

■特別項目　脳ドック検査、前立腺がん検査、乳がん検査、子宮がん検査（a、bを同時に受診し、各項目の金額が分かる場合）